

プロポーザル質問書提出者 各位

うきは市長 権藤 英樹
(企画政策課 交通政策係)

質問のありましたことについて、以下のとおり回答いたします。

件名：AIオンデマンド交通システム導入業務委託公開型プロポーザル

質問書に対する回答

番号	分類	項目	質問内容	回答
1	実施要領	5 参加表明書の提出方法 (1) 提出書類	コンソーシアム（共同提案）での応募を検討しており、参加企業がすべて入札参加資格を有している場合、財務諸表は代表企業だけでよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容①	運行ゾーンは平野部と山間部の2ゾーンのみでしょうか。それともより細分化する予定でしょうか。	現段階での計画は2ゾーンのみです。ただし今後、本市の現状から別のご提案があればお示しください。
3	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容①	全ての運行ゾーンの運行形式（ドアツードア等）が同一だった場合、乗り換えを不要とする運行形態も提案することは可能でしょうか。	提案いただくことは可能です。
4	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容①	「運行ゾーンによって、運行モード（定時定路線など）を変えた設定が可能であること」とありますが、定時定路線型の運行の場合、システムでの配車は不要と考えております。そのため、定時定路線の時間・ゾーンについては、AI オンデマンドシステムによる配車と切り離し、予約フォーム等を活用した予約受付・管理を行うことでよいでしょうか。	お見込みのとおりです。ただし、今後定時定路線ではないモードでの運行も想定されます。
5	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容③	「既存の」R久大本線や西鉄バスとの乗り継ぎ設定により民間公共交通機関と重複しない設定ができること」とありますが、この1文が意図するものは、「各地(例えば自宅近くのミーティングポイント)から、乗りたいR(/西鉄バス)の時刻までに必ず駅(バス停)に到着出来る機能を有する」形ででしょうか。	お見込みの内容を含め、既存の公共交通と競合しないような予約制減や設定が可能であるかという意図であり、乗り継ぎがスムーズになることやAIオンデマンド交通を導入することにより、既存の公共交通（R久大本線、西鉄バス）の活性化や市内外へのアクセスの利便性向上を目指すための項目ととらえ、有効かつ可能な設定方法などをご提案ください。
6	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容③	「③既存の」R久大本線や西鉄バスとの乗り継ぎ設定により民間公共交通機関と重複しない設定ができること。」との記載があるが、具体的にどのような設定を行う必要があるかご教示ください。	5と同様。
7	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容③	ミーティングポイントが重複しなければ問題ないと考えてよいでしょうか。民間公共交通機関の走行路線とAIオンデマンド交通システムの運行経路の重複まで避ける必要はありますか。	5と同様。
8	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容③	乗り継ぎ先となる鉄道やバスの運行データ（GTFS）はうきは市様のご協力のもと各運行事業者から提供していただけるという認識でよろしいでしょうか？	協力は可能であるが、事業者からの提供が困難な場合も想定されます。
9	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容④	「市外への運行にも対応するシステムとすること。」とあります。この「市外」は、市場からどの程度の距離感を想定しておられますでしょうか。	市外の公共交通結節点までと考えていますので、市場から最大5km程度を想定しています。
10	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容⑤	ここで指す「乗り継ぎ」とは、令和8年度以降に山間部の運行を開始した際に、例えば「平野部の目的施設(市役所等)から山間部の自宅に帰宅する利用者が想定されるが、車両の運行は平野部と山間部で分離し、乗り継ぎ拠点(例えば「市民センター」)での乗り継ぎを前提とする」という理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容⑤	「時間帯による運行モードの設定」とありますが、具体的な想定をご提示ください。	将来的にスクールバス仕様として同じ車両が早朝のみ定時定路線でその他の時間帯は区域運行AI配車などが想定されます。
12	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容⑤	運賃は最終的には運賃協議会等で議論・決定がなされると認識しておりますが、提案内容に含めるのは差し支えないでしょうか。（例えば「平野部を東西に分けたゾーン制運賃」）	提案内容に含めることは差支えありません。
13	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容⑧	業務期間中はミーティングポイントの追加、移動、抹消等に速やかに対応が必要とありますが、設置されている物理的なバス停の移動（移設）も委託内容に含まれるでしょうか。	市職員での設置が難しい形体（専門的な施工が必要である場合や重量により困難と思われる標識）である場合、移設費用も含めてご提案ください。
14	仕様書	4 業務内容 (1) 運行内容⑨	本業務内に運行委託（運行に係る経費等）は含まないという理解でよいでしょうか。	仕様書4. (1) ⑨に記載にあるとおりで、お見込みのとおりです。
15	仕様書	4 業務内容 (4) 保守、運用①	コールセンターについて、1日あたり何件ほどの電話予約を見込んでいますか。	30件程度を見込んでいます。
16	仕様書	4 業務内容 (4) 保守、運用③	「各職員の職務や職位に応じたアクセス制御」とありますが、予約等を行うオペレーターと運行計画設定などを行う管理者でアクセスできる機能を分けるということでしょうか。	お見込みのとおりです。
17	仕様書	4 業務内容 (5) システムに係る操作研修①	「テスト運行」については具体的にどのようなテストを想定しておりいますか。（現地で実際に車を走らせるなど）	予約から配車、実走までの一連の流れが滞りなく運行されることが確認できることを想定しています。

番号	分類	項目	質問内容	回答
18	仕様書	4 業務内容 (8) ミーティングポイント及び車両用マグネットに関すること①	① ステッカーの「設置方法」は、「シールタイプとし路面に貼り付ける」形も選択肢として成立しますか。 ② ステッカーの「設置」作業も委託業務に含まれますでしょうか。もし含まれる場合、評価項目の「成果物の一部の発注についてうきは市内の業者を優先しているか」は、この設置作業も対象という形になりますか。	①お見込みのとおりです。ただし、設置場所によっては路面貼り付けが不可の場合もありますので、それ以外の提案をお願いします。 ②市職員での設置が難しい形体（専門的な施工が必要である場合や重量等により困難と思われる標識）である場合、設置費用も含めてご提案ください。
19	仕様書	4 業務内容 (8) ミーティングポイント及び車両用マグネットに関すること①	この200箇所は「平野部のみ数」という理解でよいでしょうか。 その場合、山間部拡張における追加箇所は現在の乗合タクシーの停留所と概ね同一（約40箇所）となりますか。	平野部のみで200か所程度を想定しています。 山間部については今後検討していくので具体的な運行モードや乗降場所数は決まっていません。 現状、山間部の予約制乗合タクシーの乗降場所は日田市柚木地区3か所を含め41か所です。
20	別添1	大項目：基本事項 中項目：サービス提供環境 利用者アプリ（WEB）機能 小項目：機能環境 乗り継ぎ	機能要件（仕様書の別添1）に必須要件として「自動音声による予約」「GTFS活用」が含まれています。仕様書の本文側には明記が見受けられないため、お見積りには計上せずオプションという位置づけで差し支えないでしょうか。	電話受付は基本的に有人電話受付をお願いするものであり、自動音声による電話オペレーターは介さない提案としてください。 実施要領6.②Iのとおり、必須要件は見積に含めてください。 なお、GTFS活用については修正し、必須機能ではなく、「今後拡張が望まれる機能」に変更しますので、オプションで差支えありません。
21	別添1	大項目：利用者向け機能 中項目：利用者アプリ（WEB）機能 小項目：配車予約機能	「予約時にドライバーへの伝達事項を入力できること」 過去、アプリからも入力できる仕様としておりましたが、利用者から対応困難な要望事項が入力される事が多々あり、ドライバーの安全運行に支障が出た為、現在は電話予約時のオペレータを介したメッセージだけを伝える事が出来る仕様としております。この仕様でも問題ないでしょうか。	問題ありません。
22	別添1	大項目：利用者向け機能 中項目：利用者アプリ（WEB）機能 小項目：乗り継ぎ	・乗り継ぎ機能は運行開始日である10月1日までに乗客アプリに搭載し、最初から利用できる状態にする必要がありますでしょうか？ ・実現のためにはGTFSデータを構築業務開始時点で提供していただくことが前提になりますがよろしいでしょうか？	いずれも10月1日までに設定できればベストであるが、データ取得が困難な場合の想定されますので、その場合の乗り継ぎ機能の有無、またはは契約期間内での設定可能な期日をお示しください。
23	別添1	大項目：利用者向け機能 中項目：利用者アプリ（WEB）機能 小項目：乗り継ぎ	「GTFSを活用し、JRや路線バス等へのスムーズな乗り継ぎができること。」についてGTFSの活用とはGTFSをどのように利用する事を想定しているかご教授ください。	既存の公共交通機関との接続がスムーズであることにより、利便性の向上や今後の既存公共交通の活性化にもつながるものと考えています。 ただし、事業者からのGTFSの提供が困難な場合も想定されますので、修正し、「今後拡張が期待される機能」に変更します。
24	別添1	大項目：ドライバーアプリ機能 中項目：ドライバー向けアプリ機能 小項目：運行支援	「ドライバーへの通知を音声で行う機能があること」について音声とありますが、「音」で通知を行う事で問題ないでしょうか。	ドライバーの安全面や運転時に支障がないような配慮があれば問題ありません。
25	別添1	大項目：管理システム 中項目：安全管理 小項目：安全管理・運行管理	「安全運行に資するため、車両位置情報や車速車両情報などを取得し、動態管理や運行管理を行うことができること。」 について、車両の位置情報を取得し、運行管理画面で現在地や運行計画に遅れが生じているか否かの確認できる事で問題ないでしょうか。	お見込みのとおりです。また、ドライバーが安全に運行ができていることの確認や取得したデータを活用した提案があればご提示ください。
26	別添1	全体	必須機能においては、目的を達成する別の手法をご提案することも可能でしょうか。	必須機能を有しているかを明示したうえでご提案ください。